

西国巡礼慈悲の道

西国第十九番 霊鷹山

革堂行願寺

忘己利他

住職 中島光海



「忘己利他」という言葉

を皆さんはご存じでしょう

か。これは伝教大師最澄が

『山家学生式』さんげがくしょうしきという書物

において書かれた言葉であ

り「己を忘れて他を利する

は慈悲の極みなり」とあり

ます。「自分の事を忘れて

でも人々の為に利益を施

す。これこそが慈悲の極み

なのである」と。簡単な事

に思えますが、これがなか

なか難しい事なのです。煩

悩を断ち切る事の出来ない

我々は、常に自分自身の我

執にとらわれてしまうので

す。しかし、これは仕方の

ない事なのかもしれません

ん。では我々がこの「忘己

利他」の精神を実行する事

は不可能なのでしょうか。

いいえ、その様な事はあり

ません。観音様のご慈悲は

よく母親の愛に譬えられる

事があります。親の愛は見

返りを求めることなく、子

に注がれます。これこそ

「忘己利他」の精神ではな

しょうか。

いでしょうか。また、震災

や台風等の被害をテレビや

新聞で目の当たりにして、

居てもたつても居られずに

ボランティアに行かれる方

もおられますが、行けなく

ても自分の事のように心を

痛め、願いつけている人々

がおられるのではないです

か。その行為の大小には関

係ないのです。その『心』

が何よりも大切なのです。

「忘己利他」を実践する事

は大変困難ではありますが

『心』ひとつですぐに実践

することも可能なのです。

例えば参拝なされる際

に、ご自分の祈願も大切に

すが、ふと日本、そして世

界に心を馳せ、大いなる観

音様の慈悲の心を心として



西国第十九番

こうどうぎょうがん じ
 靈麿山 革堂行願寺

天台宗

御本尊／千手観世音菩薩 開基／行円上人

はなをみて いまはのぞみも こうどうの
 にわのちぐさも さかりなるなん



✽ 主な年中行事 ✽

1月17・18日 初観音 御開帳

8月21日～23日 幽霊絵馬供養



観音風光



◆ 付近の名所

禁裏御所

岡崎公園

黒谷真如堂

ご詠歌の意味

蓮華の花を御本尊にたとえ、千草を参拝の方々にたとえ、皆様の幸せが盛りなることを願う。

〒604-0991 京都市中京区寺町通竹屋町上ル行願寺門前町17番地

TEL 075-211-2770

納経時間 午前8時～午後5時

西国三十三所札所会ホームページ <http://www.saikoku33.gr.jp>

西国霊場にご参拝の時は納経帳や白衣を忘れずにご持参ください。2回目以降はご参拝の印として重ねて納経印をいただきますよう。